



東京家政学院大学  
人間栄養学部 人間栄養学科

令和2年度

# 履修案内

## 目次

1.	人間栄養学部 人間栄養学科の紹介（学生と教員で創造しよう！）	. 1
2.	履修科目を決めるにあたって .....	3
3.	卒業要件について .....	4
4.	人間栄養学科で取得できる資格について .....	6
5.	人間栄養学科 履修モデル .....	7
6.	人間栄養学科教員紹介 .....	11

## 1. 人間栄養学部 人間栄養学科の紹介（学生と教員で創造しよう！）

### 1) 人間栄養学部 人間栄養学科がめざす人材

人間栄養学部は、Knowledge（知識の啓発）・Virtue（徳性の涵養）・Art（技術の練磨）のバランスを重視する建学の精神に基づき、「人々の生活の質（quality of life）」を豊かにするために、人間、食物、そして地域・環境の相互関係から『人間の栄養』を学際的な視野で包括的に探究し、乳幼児から高齢者にいたるさまざまな人々の望ましい栄養・食生活が創造できる科学的素養を備えた人材を育成し、社会に送り出すことを目的としています。

人間栄養学科は、個々人の身体面の栄養状況や食物・食品に含まれる栄養素に関する学問を発展させ、組織・集団・地域等の社会環境に及ぶ総合的な視点の下で、人間の栄養状態を改善する「人間栄養学（Human Nutrition）」に立脚した研究・教育を行い、社会貢献ができる管理栄養士を育成します。

具体的には、卒業までに、以下に掲げる人材の育成をめざしています。

#### ■学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

- 多面的なカリキュラムの履修により、人間、食物、そして地域との相互関係から「人間の栄養」を理解できる専門的知識と、それらを地域社会で応用・実践できる総合的な知識基盤を身につけている。
- 管理栄養士等の専門職業人として、自己理解と他者理解につながる幅広い教養を身につけている。
- 学際的な学習を通じて、個人から地域コミュニティ、グローバルな観点から現代の食・栄養に関わる諸課題について探求し、その課題解決に向けて正確な情報を収集して論理的批判的に思考し、優先的な人間栄養課題に対する戦略的な取り組みを判断できる力を身につけている。
- 「人間の栄養」に関心を持ち、管理栄養士として社会に貢献しようとする意思と、他者と協働するための共感力、生涯にわたって主体的に学ぶ意欲と態度、豊かな人間性を身につけている。
- 体系的学習を通じて、人々の生活の質の向上に寄与すべく、健康の保持増進のための栄養管理と栄養指導に関する専門的スキルと共に、他職種とのコミュニケーション能力やマネジメント、プレゼンテーション力などの表現力を身につけている。

### 2) 本学の人間栄養学科の教育の特色

カリキュラムの特徴としては、次の方針に基づいて、教育を行っていきます。

#### ■教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

- 教育・研究の方法として、人間、食物、そして地域との相互関係について、遺伝子レベル、組織・細胞レベル、生体・生理レベル、行動・活動レベル、地域レベル等の各レベルからアプローチし、人文科学・社会科学・自然科学の学際的な視点で「人間の栄養」を教育研究し、総合的に分析できるカリキュラムを編成する。
- 管理栄養士に必要な知識と技術を段階的に修得できるよう、専門科目には、管理栄養士としての職業倫理を培い、動機づけにつなげる専門導入科目群、管理栄養士国家資格の必修科目にあたる専門共通教育科目群・専門基幹科目群、さらに、卒業後の進路に向けた専門発展科目群を体系的に配置する。
- 専門発展科目群は、管理栄養士の主たる活動分野である「臨床栄養」「食育・地域栄養ケア」「スポーツ栄養」「フードサービス」の4つの系統を配置する。
- 栄養管理に関わるコンピテンシーを自ら計画的に修得するため、PBL（プロジェクト・ベースド・ラーニング）、アクティブ・ラーニングを導入した学内外の実験・実習科目を配置し、実践力・応用力を養う。
- 学生が将来の進路先を見つけ出すことができるよう、早期から実践現場で知識・技術等を修得できる体験学習プログラムとして、1年次の「管理栄養士基礎演習」、2年次の「栄養プロデュース実習」、3年次の「臨地実習」、3・4年次のゼミナールとして問題発見・課題解決志向学習である「実践栄養プロデュース実習」を配置する。

専門導入科目	「人間の栄養」に関わる構造を把握する力、学習のレディネス
専門共通教育科目	社会環境、体の構造と疾病、食べ物と健康に関する学術的な知識
専門基幹科目	栄養管理・栄養教育に関する高度な専門的知識と技術
専門発展科目	社会的ニーズに対応した情報収集・分析、課題解決能力

図 1 人間栄養学部人間栄養学科の専門教育課程と学生が修得できる力

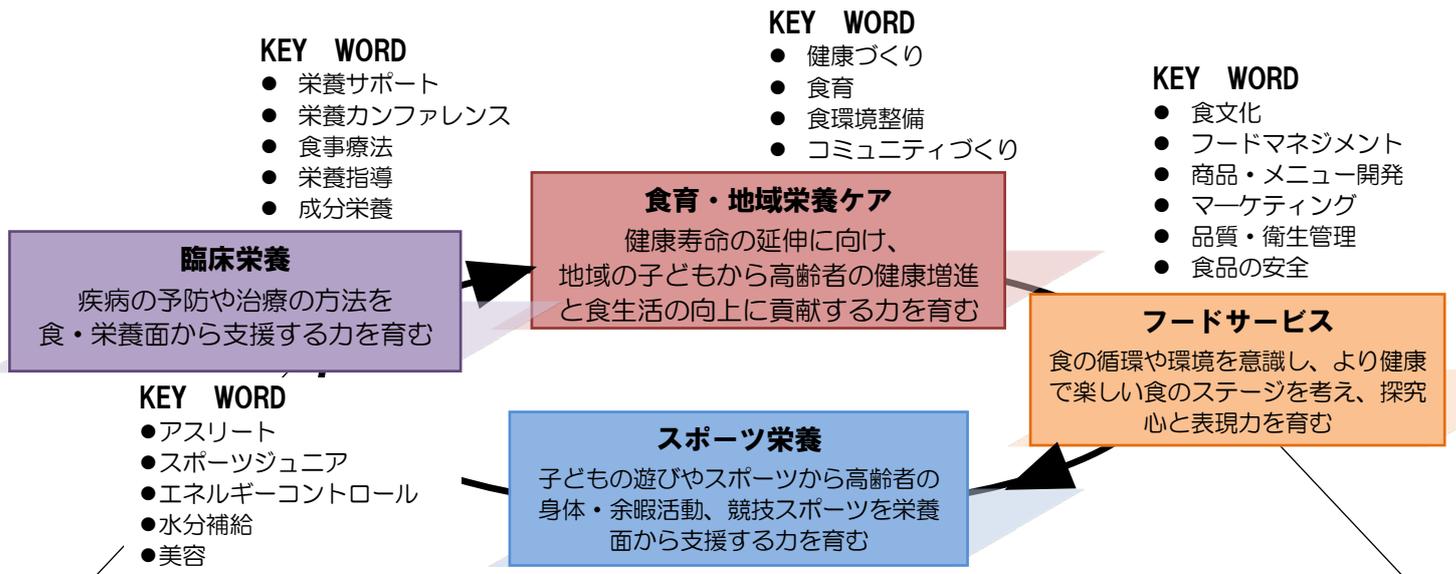


図 2 専門発展科目の構成

表 1 育成する人材像と卒業後の進路

育成する人材	卒業後進路：職能・職種・業種
① 医療チームの一員として、個々の傷病者に対し、栄養診断・栄養管理が実践できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者の栄養管理を担う病院の管理栄養士</li> <li>● 介護福祉・保健施設で要介護高齢者の栄養管理を担う管理栄養士</li> </ul>
② 食育・地域栄養ケアを担う一員として、地域住民の健康増進と、生活習慣病の発症・重症化予防および介護予防に貢献できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 適切な給食を提供する学校・保育所等の管理栄養士</li> <li>● 食育の授業を担当する栄養教諭</li> <li>● 特定健診・保健指導のできる管理栄養士</li> <li>● 保健所・保健センター等の管理栄養士</li> <li>● 地域包括ケアセンター等の管理栄養士</li> </ul>
③ スポーツ栄養に携わる一員として、身体活動、競技スポーツを栄養面から支援できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ愛好家やトップアスリートのスポーツ栄養士</li> <li>● フレイル予防のために、身体活動と栄養の両側面からアプローチできる管理栄養士</li> </ul>
④ フードサービスの一員として、個人、または集団の栄養状態の診断・評価とそれに応じた『栄養管理』の観点から、商品・メニュー開発と管理を担うことができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 管理栄養士の資格を活かし、食品メーカーでマーケティングリサーチや商品開発に携わるリーダー</li> <li>● フードサービス産業においてメニューを開発する食のスペシャリスト</li> </ul>

### 3) 取得資格・任用資格

取得資格としては栄養士、管理栄養士国家試験受験資格、フードスペシャリスト、任用資格としては食品衛生管理者、食品衛生監視員があります。

栄養教諭一種免許を取得するためには、教職資格科目を履修しなくてはなりません。

## 2. 履修科目を決めるにあたって

### (1) 履修科目を決めるための資料

人間栄養学科の履修科目は「専門科目」での必修科目が多いことが特徴である。履修を決めるにあたっては「学生便覧」「授業計画」「時間割表」及びこの「履修案内」を参考にすること。

「学生便覧」：**入学時にのみ配布される。**授業科目表、履修年次、選択・必修の別が示される他、履修案内や学内の諸規則が掲載されている。

「授業計画」：授業科目名、サブタイトル、履修条件、教科書、進行スケジュール、成績評価方法が掲載されている。シラバスサーバーでみることができる。

「履修案内」：人間栄養学科の学生の履修を支援するために作成したものです。

(本資料) **入学時にのみ配布される。**卒業に必要な単位数、栄養教諭一種免許、フードスペシャリスト資格取得のための履修方法が掲載されている。

「時間割表」：2020年度の前期・後期の時間割表。毎年配布される。

### (2) 科目区分

授業科目は「共通教育科目」、「専門科目」、「資格科目」に分かれている。

「共通教育科目」：幅広く深い教養の授業科目の3領域からなる。

「専門科目」：「人間栄養学科の専門科目」となる。

「資格科目」：栄養教諭免許に必要な授業科目。

### (3) 授業科目名称の表示

授業科目名称に示される I・II、A・B、1・2、a・b の記号は次のルールに従って決められている。

「I・II・III・IV」：専門科目でIIを履修するためにはIを履修していなければならない科目

例)「解剖生理学II」は「解剖生理学I」を履修していなければ履修できない

「A・B」：専門科目で履修の順序に制限のない科目

例)「食物・栄養演習C」は「食物・栄養演習A」より先に履修しても良い

「1・2・3・4」：共通教育科目の外国語は「1(前期)・2(後期)」「3(前期)・4(後期)」

の組み合わせで開講されるが、「1・2」を履修していなくても「3・4」

は履修できる。「1(前期)・2(後期)」「3(前期)・4(後期)」の組み

合わせで履修することが望ましい。

「a・b・c・d」：共通教育科目で履修の順序に制限がない科目

### 3. 卒業要件について

人間栄養学科を卒業するためには、4年間に在学し、領域ごとに所定の単位を含めて合計130単位修得することが必要である。

別表Ⅱ

卒業必要単位数

(数字は単位数を表す)

学部・学科		人間栄養学部
		人間栄養学科
専門科目	必修	98
	選択	12
小計		110
共通教育科目	必修	1(7)
	選択	19(13)
小計		20
上記2科目区分の中から自由に選択する単位数【注】		0
卒業必要最低単位数合計		130

( ) 学則第54条に定める外国人留学生(編入学、学士入学を除く)の単位数

【注】他学部他学科の専門科目で修得した単位数を含む。

#### (1) 専門科目

- ① 必修科目：全98単位である。
- ② 選択科目：選択の専門科目は全12単位以上である。人間栄養学科の選択科目から選択しなければならない。厚生労働省が定めた管理栄養士養成課程に加えて、就職に役立ち、高い専門性を有する科目が本学独自の選択科目である。

#### (2) 共通教育科目

- ① 必修科目：「リテラシー演習」の1単位を必修とする。
- ② 選択科目：最低19単位自由に選択できるが、次の頁の別表Ⅱ-1のとおり、外国語領域から4単位以上、その他の各領域から最低2単位以上履修しなければならない。

#### (3) 共通教育科目・専門科目の2科目区分の中から自由に選択する単位数

共通教育科目領域・専門科目領域から自由に選択する単位数は他の学科では設定されているが、本学科では0単位となっており、人間栄養学科の選択科目を優先的に履修する。

別表Ⅱの1

共通教育科目の履修条件

(数字は単位数を表す)

学部・学科		人間栄養学部
		人間栄養学科
アカデミックスキル領域		1(リテラシー演習)
教養科目群 (領域)	文化と表現	2
	数理と情報	2
	からだと健康	2
	自然と環境	2
	社会と生活	2
	生き方の問題	2
	外国語	4
	総合演習	(注3)
キャリアデザイン領域	(注5)	
共通教育科目の全領域の中から自由に選択する単位数		3

【注1】表中の単位数は、共通教育科目の各領域から修得しなければならない最低単位数を示す。その単位数は、別表Ⅱの共通教育科目の選択の単位数に含まれる。

【注2】表中の単位数と共に授業科目名が表示されているものは、必修単位数及び授業科目を示す。その単位数は、別表Ⅱの共通教育科目の必修の単位数に含まれる。

【注3】表中の「総合演習」領域の単位数は、共通教育科目の全領域の中から自由に選択する単位数に含まれる。

【注4】学則第54条に定める外国人留学生が履修し修得した共通教育科目「日本語・日本事情」領域の単位数は、共通教育科目「外国語」領域の修得単位とみなす。ただし、「日本の歴史と文化」については共通教育科目「文化と表現」領域の修得単位とみなす。

【注5】表中のキャリアデザイン領域の単位数は、共通教育科目の全領域の中から自由に選択する単位数に含まれる。

#### (4) 資格科目

「栄養教諭一種免許」を取得するためには、教育職員免許法 66 条の 6 に定める科目全 8 単位、教職に関する科目全 23 単位と、栄養に係る教育に関する科目全 4 単位を履修しなければならない。しかし、資格科目のうち、66 条の 6 に定める科目以外は、卒業に必要な単位数全 130 単位に含まれないので注意すること。

	① 66 条の 6 に定める科目	② 教職に関する科目	③ 栄養に係る教育に関する科目
栄養教諭一種	8	18	4

↓  
本学では事実上 23

卒業要件の 130 単位に含まれない

##### ① 66 条の 6 に定める科目

8 単位、「コンピューター演習」「健康スポーツ演習」「法学入門（日本国憲法）」「外国語」  
**共通教育科目としても履修することができる**

##### ② 教職に関する科目

23 単位、施行規則では 18 単位を指定しているが、本学では独自に 23 単位を指定している。  
履修年次に従って履修することが望ましいが、人間栄養学科の専門科目を優先させること。

##### ③ 栄養に係る教育に関する科目

4 単位「学校栄養教育論Ⅰ」「学校栄養教育論Ⅱ」、これは卒業に必要な単位数に算入されないの  
で注意する。

※以下の教育実習参加(派遣)の基準により参加を遠慮願うことになっている。

- ① 3 年次後期終了時までの学業成績の GPA が 2.00 未満の者
- ② 3 年次後期終了時までに「学校栄養教育論Ⅰ」「学校栄養教育論Ⅱ」を修得出来ていない者
- ③ 教職に不相当の者（生活態度の評価）

#### (5) 履修登録の制限

授業科目を履修するためには、各学期初めの指定期間にその学期で履修する授業科目の登録を行わなければならない。登録できる単位数は年間 46 単位以内である。概ね学期ごとに 23 単位以内を登録することが望ましい。注意すべき点は「年間 46 単位以内」が「修得単位数」ではなく「登録単位数」であることであり、履修登録にあたっては慎重に授業を選ぶ必要がある。後期の指定期間内であれば、前期に登録した後期開講科目を取り消すことができる。尚、「資格科目」の履修登録単位数はこの制限に含まれない。授業科目は開設年次以前には履修できないが、開設年次以降は履修できる。1 年次生は 2 年次生の科目を履修することはできないが、逆に、2 年次生は 1 年次生の科目を履修することはできる。

## 4. 人間栄養学科で取得できる資格について

### (1) 栄養士免許、管理栄養士国家試験受験資格

卒業要件の所定の単位を取得することで、栄養士免許、管理栄養士国家試験受験資格を取得することができる。尚、臨地実習に出るための履修条件は以下のとおりである。

#### ① 給食運営臨地実習（1単位 1週間）

以下の指定科目のうち 3科目以上 の単位を取得していること。

食品衛生学、給食経営管理論、健康フードマネジメント論、給食経営管理実習

#### ② 臨床栄養Ⅰ臨地実習（2単位 2週間）

以下の指定科目のうち 1科目以上 の単位を取得していること。

臨床栄養アセスメント論、臨床栄養アセスメント実習

#### ③ 臨床栄養Ⅱ臨地実習、または、公衆栄養臨地実習（1単位 1週間）

##### ○臨床栄養Ⅱ臨地実習

以下の指定科目のうち 1科目以上 の単位を取得していること。

臨床栄養アセスメント論、臨床栄養アセスメント実習

##### ○公衆栄養臨地実習

以下の指定科目のうち 2科目以上 の単位を取得していること。

公衆栄養学、公衆衛生学Ⅰ、公衆衛生学Ⅱ

### (2) 栄養教諭一種免許

栄養教諭の資格を得ようとする者は、人間栄養学科に在籍し、以下の免許法施行規則に定められた最低単位を修得しなければならない。

### (3) 食品衛生管理者、食品衛生監視員

本学科の必修科目に、「有機化学」を加えて取得すれば、食品衛生管理者、食品衛生監視員となる資格を得ることができる。

### (4) フードスペシャリスト

人間栄養学科に在学する者でフードスペシャリストの資格を得ようとするものは、人間栄養学科の必修の専門科目の他に、選択科目の「食・空間プロデュース論」と「フードシステム論」を履修しなければならない。3年・4年次の12月に本学で実施されるフードスペシャリスト資格認定試験を受験して合格すれば、卒業の日に資格を取得できる。

## 5. 人間栄養学科 履修モデル

### 1) 共通教育科目

科目群	領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修	開設年次	栄養教諭免許	フードスペシャリスト	食品衛生監視員・管理者	備考
アカデミックスキル		リテラシー演習	1	演習	○	1				} 1単位以上
		コンピュータ演習a	1	演習		1	必修			
		コンピュータ演習b	1	演習		1	必修			
教養科目	文化と表現	日本の文学	2	講義		1				} 2単位以上
		日本の言語と文化	2	講義		1				
		文章表現法	2	講義		1				
		外国の言語と文化	2	講義		1				
		異文化コミュニケーション	2	講義		1				
		民俗学	2	講義		1				
		考古学	2	講義		1				
		音楽	2	講義		1				
		美学・美術史	2	講義		1				
	色彩論	2	講義		1					
	数理と情報	基礎数学a	2	講義		1				} 2単位以上
		基礎数学b	2	講義		1				
		数学トピックス	2	講義		1				
		基礎統計学a	2	講義		1				
		基礎統計学b	2	講義		1				
		情報論	2	講義		1				
		コンピュータ概論	2	講義		1				
	からだと健康	人間の体	2	講義		1				} 2単位以上
		ダイエットとフィットネス	2	講義		1				
		レクリエーション概論	2	講義		1				
		健康スポーツ演習a	1	演習		1	いずれか 2単位			
		健康スポーツ演習b	1	演習		1				
		健康スポーツ演習c	2	演習		1				
		健康スポーツ演習d	2	演習		1				
		体育講義	1	講義		1				
	体育実技	1	実技		1					
	自然と環境	教養の物理学	2	講義		1				} 2単位以上
		教養の化学	2	講義		1				
		化学入門	2	講義		1			選択	
		教養の生物学	2	講義		1				
		生物学入門	2	講義		1				
		自然史	2	講義		1				
環境と資源		2	講義		1			選択		
地球の科学		2	講義		1					
社会と生活	法学入門(日本国憲法)	2	講義		1	必修			} 2単位以上	
	市民と法	2	講義		1					
	社会学入門	2	講義		1					
	経済学入門	2	講義		1					
	経営学入門	2	講義		1					
	日本の歴史	2	講義		1					
	世界の歴史	2	講義		1					
	世界の地理	2	講義		1					
国際関係論	2	講義		1						

科目群	領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修	開設年次	栄養教諭免許	フード スペシャリスト	食品衛生監 視員・管理者	備考
教養科目	生き方の問題	哲学入門	2	講義		1				2単位以上
		生命倫理	2	講義		1				
		心理学a	2	講義		1				
		心理学b	2	講義		1				
		ジェンダー論	2	講義		1				
		東京家政学院を学ぶ	2	講義		1				
教養科目	外国語	Basic English 1	1	演習		1				栄養教諭一種免許は ※の科目から2単位以上
		Basic English 2	1	演習		1				
		Listening & Speaking 1	1	演習		1	※			
		Listening & Speaking 2	1	演習		1	※			
		Reading & Writing 1	1	演習		1				
		Reading & Writing 2	1	演習		1				
		Communication English 1	1	演習		1	※			
		Communication English 2	1	演習		1	※			
		英語検定対策講座	1	演習		1				
		フランス語入門1	1	演習		1	※			
		フランス語入門2	1	演習		1	※			
		フランス語初級1	1	演習		1				
		フランス語初級2	1	演習		1				
		ドイツ語入門1	1	演習		1	※			
		ドイツ語入門2	1	演習		1	※			
		ドイツ語初級1	1	演習		1				
		ドイツ語初級2	1	演習		1				
		中国語入門1	1	演習		1	※			
		中国語入門2	1	演習		1	※			
		中国語初級1	1	演習		1				
	中国語初級2	1	演習		1					
	韓国語入門1	1	演習		1	※				
	韓国語入門2	1	演習		1	※				
	韓国語初級1	1	演習		1					
	韓国語初級2	1	演習		1					
	総合演習	海外研修(英語研修)	2	実習		1				隔年開講
		海外研修(異文化理解)	2	実習		1				隔年開講
		英会話集中講座	1	演習		1				
		地域貢献活動	1	演習		1				
	日本語・日本事情	アカデミック・ジャパニーズ1	2	演習	○	1				編入学、学士入学は「選択」
		アカデミック・ジャパニーズ2	2	演習	○	1				編入学、学士入学は「選択」
		日本の歴史と文化	2	講義	○	1				編入学、学士入学は「選択」
		日本語ラボa	1	演習		1				3領域を含めて共通教育 科目全体から3単位以上
日本語ラボb		1	演習		1					
日本語ラボc		1	演習		1					
日本語ラボd		1	演習		1					
社会人としての日本語		1	演習		1					
キャリアデザイン	キャリアデザイン概論	2	講義		1					
	キャリアデザインa	1	演習		2					
	キャリアデザインb	1	演習		2					
※ 日本語・日本事情は学則第54条に定める外国人留学生のみ履修できる。										

2) 専門科目

科目群	授業科目名	単位数	授業形態	必修	開設年次	栄養教諭免許	フードスペシャリスト	食品衛生監視員・管理者	備考	
専門導入科目	人間栄養学原論	2	講義	○	1		必修			
	管理栄養士基礎演習	1	演習	○	1					
	有機化学	2	講義		1			必修		
	基礎サイエンス実験	1	実験	○	1			必修		
	栄養情報統計演習	1	演習	○	2					
	健康・食発達心理学	2	講義		2					
	社会福祉学概論	2	講義		3					
専門基礎科目	社会と健康・環境	公衆衛生学Ⅰ	2	講義	○	2		必修		
		公衆衛生学Ⅱ	2	講義	○	2		必修		
		公衆衛生学実習	1	実習	○	2		必修		
		疫学・社会調査法	2	講義	○	3		選択		
	人体の構造と機能 疾病の成り立ち	解剖生理学Ⅰ	2	講義	○	1			必修	
		解剖生理学Ⅱ	2	講義	○	1			必修	
		解剖生理学実習	1	実習	○	2				
		運動生理学	2	講義	○	2				
		微生物学	2	講義	○	1			必修	
		臨床病態栄養学	2	講義	○	2			必修	
		分子栄養学	2	講義	○	2			必修	
		生化学	2	講義	○	1			必修	
		生化学実験	1	実験	○	2			必修	
	食べ物と健康	基礎食品学	2	講義	○	1		必修	必修	
		基礎食品学実験	1	実験	○	2		必修	必修	
		応用食品学	2	講義	○	2		必修	必修	
		応用食品学実験(食品の鑑別を含む)	1	実験	○	2		必修	必修	
		調理学	2	講義	○	1		必修	必修	
		調理学実験(官能評価を含む)	1	実験	○	2		必修	必修	
		基礎調理学実習	1	実習	○	1		必修		
応用調理学実習		1	実習	○	2		必修			
食事計画論実習		1	実習	○	1					
食品衛生学		2	講義	○	2		必修	必修		
食品衛生学実験		1	実験	○	3		必修	必修		
専門基礎科目	栄養学基礎	基礎栄養学Ⅰ	2	講義	○	1		必修	必修	
		基礎栄養学Ⅱ	2	講義	○	1				
		基礎栄養学実験	1	実験	○	2			必修	
	応用栄養学	食事摂取基準論	2	講義	○	2				
		ライフステージ別栄養学Ⅰ	2	講義	○	2				
		ライフステージ別栄養学Ⅱ	2	講義	○	3				
		応用栄養学実習	1	実習	○	3				

科目群	授業科目名	単位数	授業形態	必修	開設年次	栄養教諭免許	フードスペシャリスト	食品衛生監視員・管理者	備考
専門基幹科目	栄養教育論	栄養教育総論	2	講義	○	2			
		栄養教育方法論	2	講義	○	2			
		実践栄養教育論	2	講義	○	3			
		栄養教育実習Ⅰ	1	実習	○	3			
		栄養教育実習Ⅱ	1	実習	○	3			
	臨床栄養学	臨床栄養学基礎	2	講義	○	2			
		臨床栄養学応用	2	講義	○	3			
		臨床栄養アセスメント論	2	講義	○	3			
		臨床栄養ケアマネジメント論	2	講義	○	3			
		臨床栄養アセスメント実習	1	実習	○	3			
	臨床栄養ケアマネジメント実習	1	実習	○	3				
	栄養学 公衆	公衆栄養学	2	講義	○	2			必修
		地域栄養活動論	2	講義	○	3			
		公衆栄養学実習	1	実習	○	3			必修
	管理論 給食経営	給食経営管理論	2	講義	○	1		必修	必修
		給食経営管理実習	1	実習	○	2		必修	必修
		健康フードマネジメント論	2	講義	○	2			必修
		健康フードマネジメント実習	1	実習	○	3			必修
	演習 総合	総合演習Ⅰ	1	演習	○	3			
		総合演習Ⅱ	1	演習	○	4			
演習 臨地実習	給食運営臨地実習	1	実習	○	3				
	臨床栄養Ⅰ臨地実習	2	実習	○	4				
	臨床栄養Ⅱ臨地実習	1	実習	選必	4				
	公衆栄養臨地実習	1	実習	選必	4				
栄養系 臨床	栄養治療学	2	講義		4				
	臨床栄養カンファレンス演習	1	演習		4				
	カウンセリング論	2	講義		3				
栄養系 食育・地域	児童福祉・食育演習	1	演習		4				
	在宅地域栄養ケア演習	1	演習		4				
	地域栄養活動演習	1	演習		4				
	特定健診・保健指導論	2	講義		4				
	国際栄養活動論	2	講義		4				
栄養系 スポーツ	スポーツ選手の栄養学	2	講義		3				
	発育期の運動と栄養	2	講義		3				
	スポーツ栄養学実習	1	実習		4				
栄養系 フードサイ	江戸・東京の食と文化	2	講義		2				
	マーケティングと商品・メニュー開発	1	演習		4				
	フードシステム論	2	講義		3		必修		
	食・空間プロデュース論	2	講義		3		必修		
共通科目	栄養プロデュース実習	1	実習	○	2				
	実践栄養プロデュース実習	4	実習	○	3・4				
	栄養・医学英語	1	演習		3				
	実践栄養英会話	1	演習		3				
	食物・栄養演習A	1	演習	○	3				
	食物・栄養演習B	1	演習	○	4				
	食物・栄養演習C	1	演習	○	4				
	食物・栄養演習D	1	演習		4				
	食物・栄養演習E	1	演習		4				
キャリア支援科目	海外専門研修(栄養学)	1	実習		1				
	キャリアデザイン活動	1	実習		1				

### 3) 資格科目 (卒業要件 130 単位に含まれない)

領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修	開設年次	栄養教諭 免許	フード スペシャリスト	食品衛生監視 員・管理者	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教師論	2	講義	○	1	○			
	教育原理	2	講義	○	2	○			
	教育心理学	2	講義	○	1	○			
	特別支援教育論	1	講義	○	2	○			
	教育制度論	2	講義	○	2	○			
	教育課程論	1	講義	○	2	○			
	道徳教育論	2	講義	○	2	○			
	特別活動論	2	講義	○	3	○			
	総合的な学習の指導法	1	講義	○	3	○			
	教育方法・技術論	1	講義	○	3	○			
	生徒指導論	1	講義	○	3	○			
	教育相談論	2	講義	○	2	○			
	教職実践演習(栄養)	2	演習	○	4	○			
	栄養教育実習指導	1	講義	○	4	○			
	栄養教育実習	1	実習	○	4	○			
栄養に係る教育に関する科目	学校栄養教育論Ⅰ	2	講義	○	3	○			
	学校栄養教育論Ⅱ	2	講義	○	3	○			

## 6. 人間栄養学科教員紹介

氏名 (主な担当科目) とメールアドレス		主な相談内容	研究室
学部長 3年A組	たなか ひろゆき 田中 弘之 (公衆栄養学) tnkhiro@kasei-gakuin.ac.jp	学生生活全般 公務員試験 行政栄養士	1号館6階 1607研究室
学科長 担任 4年A組	はら みつひこ 原 光彦 (解剖生理学) hara777@kasei-gakuin.ac.jp	健康管理 学生生活全般	1号館5階 1505研究室
担任 1年A組	ばば おさむ 馬場 修 (生化学) baba@kasei-gakuin.ac.jp	健康管理 学生生活全般	1号館2階 1204研究室
担任 1年B組	はやし かずや 林 一也 (応用食品学) hayashi@san.kasei-gakuin.ac.jp	ネットワークシステム 国家試験 フードスペシャリスト	1号館4階 1401研究室
担任 1年C組	よしの ともこ 吉野 知子 (給食経営管理論) yoshino@kasei-gakuin.ac.jp	就職活動 事業所給食栄養士 高齢者福祉施設栄養士	1号館3階 1313研究室
担任 1年D組	さいとう えみこ 芥藤 恵美子 (ライフステージ別栄養学) emikosaito@kasei-gakuin.ac.jp	臨床栄養学 学生生活全般	1号館5階 1503研究室
担任 2年A組	えがわ けんいち 江川 賢一 (運動生理学) egawa@kasei-gakuin.ac.jp	カリキュラム スポーツ栄養	体育館 G0101研究室
担任 2年B組	はしもと あやこ 橋本 文子 (英語学) hassy@kasei-gakuin.ac.jp	共通教育科目 学生生活全般	1号館6階 1610研究室

氏名（主な担当科目）とメールアドレス		主な相談内容	研究室
担任 2年C組	辻 雅子（栄養教育総論） masako_tsuji@kasei-gakuin.ac.jp	国家試験対策 教育実習 栄養教諭	1号館6階 1604 研究室
担任 2年D組	城田 直子（管理栄養士基礎演習） shirota@kasei-gakuin.ac.jp	体験活動 感染症への対応 病院管理栄養士	1号館2階 1202 研究室
担任 3年B組	大富 あき子（調理学） otomi@kasei-gakuin.ac.jp	健康管理 学生生活全般	1号館地下1階 1B04 研究室
担任 3年C組	金澤 良枝（臨床栄養学） kanazawa@san.kasei-gakuin.ac.jp	就職 病院管理栄養士 学生生活全般	1号館5階 1504 研究室
担任 3年D組	加藤 理津子（人間栄養学原論） r.kato@kasei-gakuin.ac.jp	健康管理 学生生活全般 スポーツ栄養	1号館地下1階 1B05 研究室
担任 4年B組	海野 知紀（基礎食品学） tunno@kasei-gakuin.ac.jp	学生生活全般 国家試験 大学院	1号館2階 1205 研究室
担任 4年C組	酒井 治子（実践栄養教育論） hsakai@kasei-gakun.ac.jp	カリキュラム 公務員試験・栄養教諭 保健所・保育所栄養士	1号館6階 1603 研究室
	松田 正己（公衆衛生学） matsuda@kasei-gakuin.ac.jp	健康管理 学生生活全般 国際栄養学	1号館6階 1608 研究室
	會退 友美（栄養教育実習Ⅰ・Ⅱ等） tainuki@kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館6階 栄養教育準備室
	大野 治美（基礎食品学実験等） hohno@kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館2階 理化学準備室
	鈴木 孝子（解剖生理学実習等） takako1119@kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館2階 理化学準備室
	建路 七織（給食経営管理実習等） tate-na@kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館3階 給食経営管理実習準備室
	綿貫 仁美（応用食品学実験等） watanuki@san.kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館3階 食品衛生学準備室
	井野 睦美（基礎調理学実習等） m-ino@kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館2階 調理学準備室
	久保 麻季（公衆栄養学実習等） mkubo@kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館6階 栄養教育準備室
	西村 美帆子（臨床栄養アセスメント実習等） f68e7956@kasei-gakuin.ac.jp	学内実験・実習 学外実習	1号館2階 調理学準備室